

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010門第56号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年2月14日 19時00分ごろ	
発生場所	大分県大分市佐賀関北東方沖 豊後平瀬灯標から真方位070° 1,100m付近 (概位 北緯33° 16.9′ 東経131° 55.2′)	
事故等調査の経過	平成22年4月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	引船 くにさき丸、196トン	
船舶番号、船舶所有者等	130401、グリーン SHIPPING株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	コルトノズル下部、船尾船底擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、座礁船の離礁作業のため、船首約2.5m、船尾約3.4mの喫水で、南東方に向けた船首からえい航索を取って後進中、平成22年2月14日19時00分ごろ、佐賀関北東方沖の権現碇周辺の浅所に乗り揚げた。 本船は、自力で大分港に帰港した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 1、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮末期、潮流 北西流約2.9～3.8ノット	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	なし なし あり 本船は、権現碇付近において座礁船の離礁作業中、海図に記載のない浅所が存在し、同浅所に乗り揚げた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、権現碇付近において座礁船の離礁作業中、海図に記載のない浅所が存在したため、同浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	